

2024年12月25日

株式会社アイエスツールによる 「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」のご利用について

株式会社広島銀行（頭取 清宗 一男）では、株式会社アイエスツール（本社：広島県福山市、代表取締役 石原 雅也）に「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」をご利用いただき、サステナビリティ経営方針の策定をご支援しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

会社名	株式会社アイエスツール
所在地	広島県福山市御幸町大字中津原 1698-1
代表者	石原 雅也
業種	切削工具加工・製作・再研磨業
事業内容等	切削工具受注製作・特注製作・特殊加工・再研磨・コーティング
サステナビリティ経営方針 【詳細：別紙1】	弊社は切削工具の研磨を中心として、お取引先の要望に応える魅力ある製品とサービスを提供することで、日本のものづくり産業の発展に貢献しています。今後は長年培ってきた研磨技術のデータ化・提供により、お取引先のDX化・再研磨業務の内製化に貢献していく所存です。また「従業員とともに幸福度を高める」をビジョンとし、不断の努力を重ねることで、従業員の成長と幸福度の向上を目指してまいります。 【重要課題】 1. 研磨技術のデータ提供によるDXへの貢献 2. 切削工具の長寿命化への貢献 3. DX人財の育成強化 4. エンゲージメント 5. ものづくりの魅力発信 6. 女性活躍 7. 環境配慮

※「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」の概要は別紙2をご参照ください。

以上



広島銀行では、SDGsへの取り組みを強化しております。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】
2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社広島銀行
営業企画部 法人企画室
Tel (082) 247-5151 (代表)

株式会社アイエスツール

サステナビリティ経営方針

【別紙1】

サステナビリティ経営メッセージ Sustainability management policy

弊社は切削工具の研磨を中心として、お取引先の要望に応える魅力ある製品とサービスを提供することで、日本のものづくり産業の発展に貢献しています。今後は長年培ってきた研磨技術のデータ化・提供により、お取引先のDX化・再研磨業務の内製化に貢献していく所存です。また「従業員とともに幸福度を高める」をビジョンとし、不断の努力を重ねることで、従業員の成長と幸福度の向上を目指してまいります。

- ◆ **ミッション**：切削工具のプロとして、高い品質で研磨技術を提供する
- ◆ **ビジョン**：従業員とともに幸福度を高める

- ◆ **プリンシプル**：①～③の好循環が幸福度の向上につながる
 - ① アイエスツールで高い給料を得る
 - ② そのためには、個々人が高いレベルの仕事をし、
 - ③ また顧客が必要とする高いレベルの製品を提供する

企業理念

INPUT

OUTPUT

OUTCOME

事業活動

持続可能な社会の実現へ

経営資本

財務資本
総資産
約3.6億円

製造資本
最新の研磨技術に
対応した設備

人的資本
研磨技術・ノウハウ
健康経営優良法人認定

知的資本
特許案件への対応
が可能

関係資本
自動車・航空等、
多様な取引先を保有

マテリアリティ	取組方針
研磨技術のデータ提供によるDXへの貢献	日々アップデート・蓄積した切削工具の再研磨技術をデータ化し、お取引先へ提供することで、お取引先の研磨業務のDX化・内製化に貢献する
切削工具の長寿命化への貢献	これまで以上に多くの取引先に対して、再研磨技術を提供していくことで、ものづくりに欠かすことのできない切削工具の長寿命化・環境課題の改善に貢献する
DX人材の育成強化	研磨技術のデータ提供に向けて、技術者の多能化や専門人材の育成を性別年齢問わず実施し、システムの管理・メンテナンスを行うことができる体制を整備する
エンゲージメント	従業員の幸福度の向上に向けて、誰もが公平・公正に働くことができる職場環境を実現する
ものづくりの魅力発信	講演会や学生のインターンシップ・職場体験の受入れを通じて、ものづくりの魅力を地域社会へ発信する
女性活躍	女性管理職の継続登用を通じて、意欲・能力のある女性が活躍し、高い生活水準を維持できる職場環境を実現する
環境配慮	地球温暖化防止や地域の環境負荷軽減に向けて、事業活動を通じて排出されるCO2排出量の可視化、削減に向けた取組みを実践する

社会価値・経済価値創出	目標値
DX 	2034年 システム提供社数 700社
技術提供 長寿命化  	2030年 取引先数 3,000社
DX人材 	2030年 システム管理者 3名育成
働きがい 	2027年 目標管理制度の導入 360度評価の実施 エンゲージメント調査の継続
教育 地域社会への貢献  	年1回 ものづくりの魅力を 発信する講演会の実施 年1回 地元学生のインターン シップや職場体験受入
ジェンダー平等 	2030年 女性管理職 常時3名以上
環境負荷軽減 	2028年 CO2排出量の可視化と 削減に向けた目標設定

外部環境

マクロ環境

ミクロ環境

社会：日本製造業の衰退
政治経済：中小企業への還元不足

技術：顧客要求事項の多様化・最新機械への設備投資・技術力低下
自然など：有事に対応できる柔軟性を備える必要性あり

顧客：要求事項の多様化
サプライヤー：海外市場への移行懸念

競合先など：海外企業との価格競争激化

「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」について

○特長

・これまでに公表されているサステナビリティ経営に関するさまざまな指標と、日本・地域特有の社会課題、更には企業の理念やビジョン、経営資源、外部環境等を踏まえて作成した当行専用ツール※を使用し、経営者との複数回の対話を通じて、サステナビリティ経営の観点から全体を俯瞰し、その導入・実践に向けて検討すべき重要課題（マテリアリティ）の絞り込みおよびサステナビリティ経営の実践に向けた基本方針の策定をサポートします。

※ サステナビリティ経営コンサルティングに専門的な知見を持ち、地元企業へのサステナビリティ経営導入支援という主旨に賛同いただいた日本経済研究所が作成したツールをもとに、地域課題も踏まえ作成した当行オリジナルのツール

・社内での啓発や社外への情報開示に活用可能な“サステナビリティ経営方針”のデータと、ツールを活用した分析結果を踏まえたフィードバックレポートをご提供します。（ご希望に応じて、本サービス利用にかかる当行からのニュースリリースも可能）

・ご希望に応じて、グループ機能とアライアンスを活用した具体的な計画策定支援や実行支援（別契約）を通じて、サステナビリティ経営の実践・浸透をサポートします。

○サービス概要

取 扱 店	法人取引のある当行の全営業店
対 象 と な る 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>経営資源や経営理念、外部環境などを踏まえ、経営者との複数回の対話によってお取引先のサステナビリティ経営の主軸となるマテリアリティを特定し、“サステナビリティ経営方針”策定までを支援するサービスで、最終的な成果物として①・②を提供するもの</p> <p>①策定した“サステナビリティ経営方針”のデータでの提供 （策定した方針は希望に応じて当行ホームページにてニュースリリース可能）</p> <p>②お取引先のサステナビリティ経営導入・向上の参考となるレポートの提供 経営者との対話やアンケート、専用ツールによる分析過程などを踏まえた10ページ程度のレポートを作成し、フィードバック実施</p>
利 用 手 数 料	1,100,000 円（消費税込）